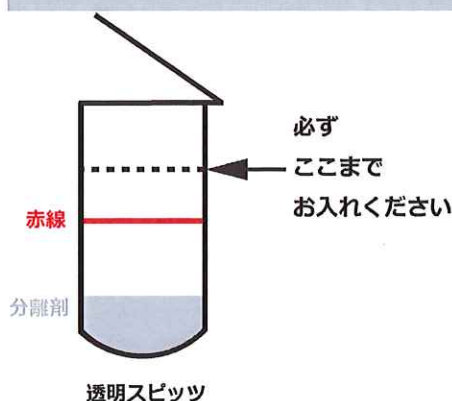


血液採取時のお願いとご注意



血液の量で検査が不可になる事があるため、左図のように必ず点線の辺りまで血液を採取してください。

※赤線はあくまで目安であり、必要量の目盛りではございません。

【血清の採取】

医療機関で行なわれている検査を微量の血液で同等に行なっております。

透明スピッツに採取する検体は、採取した血液から分離した血清を検査で使用するため、多めに採取して頂いております。

特にご注意していただくポイント

①開始時

- ・血流を良くするため、手全体のマッサージまたは指先を**お湯で十分温めて**ください。
- ・アルコール綿で消毒後、指先が完全に**乾いてから**採血してください。
※指先のアルコールが乾かずに採血すると検査結果に影響を及ぼしたり、検査不可となってしまう場合がございます。

②採血時

- ・指は**机の上に固定**し、ランセットを指先に**しっかり押し込んで**ください。
- ・出血が少ない場合には、**指先を心臓より下**にしてください。
- ・採血量は、**透明スピッツは赤線を超える量、紫スピッツは2滴**です。

③遠心分離時

【紫スピッツ】 遠心分離の操作は**不要**です。

【透明スピッツ】 採血後、フタをしっかりと閉め、よく**かはん**攪拌して

- ・**血液が完全に固まってから**遠心分離の操作をしてください。
(固まった状態⇒スピッツを逆さにしても血液が垂れてこないか確認してください。)

- ・最後に、**血液が3層に分かれている**ことを確認してください。

★☆☆血液が3層に分離していない場合★☆☆

爪楊枝等で血液の上面を混ぜてから再度、遠心分離を10分間お願いします。

④その他

- ・採取は、**食後6時間以上経過後**（空腹時）にお願いします。
- ・遠心機は、**新しい電池**をご使用ください。※電池（単3電池2本）は付属していません。